

令和6年度有機フッ素化合物（PFOS等）調査結果

1 環境調査結果

(1) 概要

地下水（湧水）及び河川水のPFOS（ペルフルオロオクタンスルホン酸）及びPFOA（ペルフルオロオクタン酸）の調査を実施しました。

種別	内容	調査地点数 (うち暫定指針値*超過地点数)
継続監視調査	これまで暫定指針値を超過した地点の継続監視	10地点 (9地点)
追加調査	暫定指針値を超過して検出された地点の周辺調査	8地点 (3地点)
湧水及び河川水調査	これまで未調査である、湧水及び河川水（八瀬川）の状況把握	7地点 (0地点)

※ 公共用水域及び地下水における暫定的な目標値（令和2年5月28日 環水大水発第2005281号及び環水大土発第2005282号水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等について）

(2) 測定方法

令和2年5月28日 環水大水発第2005281号及び環水大土発第2005282号 付表1

(3) 結果一覧

種別	採水日	調査地点	区分	PFOS (ng/L)	PFOA (ng/L)	合計値 (ng/L)
継続監視調査	7月3日	南区下溝 (道保川泉橋)	河川水	88	18	100
	10月9日	南区上鶴間本町	地下水	35	3.9	39
	10月9日	中央区星が丘	地下水	190	51	240
	10月10日	中央区清新	地下水	95	23	110
	10月10日	中央区上溝 (道保川公園下流河川水)	河川水	120	32	160
	10月10日	中央区上溝 (道保川公園)	地下水	130	32	160
	10月10日	中央区上溝 (道保川公園上流水路)	河川水	170	42	210
	10月15日	中央区田名	地下水	64	10	74

	10月15日	中央区南橋本	地下水	20	850	870
	10月18日	中央区矢部	地下水	45	12	58
追加調査	10月1日	中央区下九沢	地下水	19	26	45
	10月1日	中央区横山	地下水	270	64	340
	10月1日	中央区清新	地下水	16	19	36
	10月1日	中央区千代田	地下水	25	5.1	31
	10月2日	中央区南橋本	地下水	330	220	550
	10月2日	中央区小町通	地下水	550	120	680
	10月2日	緑区橋本台	地下水	3.5	6.8	10
	10月2日	緑区橋本	地下水	17	8.5	25
湧水及び河川水調査	10月10日	南区磯部	湧水	2.4	2.9	5.3
	10月10日	南区当麻 (当麻山公園)	湧水	11	5.4	17
	10月10日	中央区田名	湧水	6	3.9	9.9
	10月15日	中央区田名塩田	湧水	7.3	14	21
	10月15日	中央区上溝	湧水	7	7.8	14
	10月15日	緑区大島 (大島中ノ郷のヤツボ)	湧水	3.1	3.1	6.3
	10月15日	南区当麻 (八瀬川無量光寺下)	河川水	14	6.4	21

*報告下限値 (0.3 ng/L) の桁を下回る桁は切り捨て、有効桁数2桁で処理しているため、合計値は必ずしも「PFOS」及び「PFOA」の和と一致しません。

*暫定指針値は「PFOS」及び「PFOA」の合計値として50ng/L以下とされています。

*ng (ナノグラム) は、10億分の1グラムの質量を表します。

2 道保川生物調査結果

(1) 概要

道保川に生息している生物（ドンコ、カワムツ及びアメリカザリガニ）のPFOS及びPFOAに係る含有量について、状況を把握するため調査を実施しました。最大値は、PFOSについてはカワムツの26,000pg/g-wet、PFOAについてはアメリカザリガニの360pg/g-wetでした。

(2) 調査方法

令和4年度化学物質環境実態調査（環境省）に準じた方法

(3) 結果一覧

採取日	採取地点	生物種	PFOS (pg/g-wet)	PFOA (pg/g-wet)
10月11日	道保川 松原橋周辺	ドンコ	12,000～19,000	<20
		カワムツ	24,000～26,000	<20～23
		アメリカザリガニ	4,700～6,900	340～360

* 「<」は、未満を示します。

*【参考】令和4年度化学物質環境実態調査（環境省）における魚類の調査結果の最大値は次のとおり。

PFOS：7,200pg/g-wet、PFOA：47pg/g-wet

*pg（ピコグラム）は、1兆分の1グラムの質量を表します。